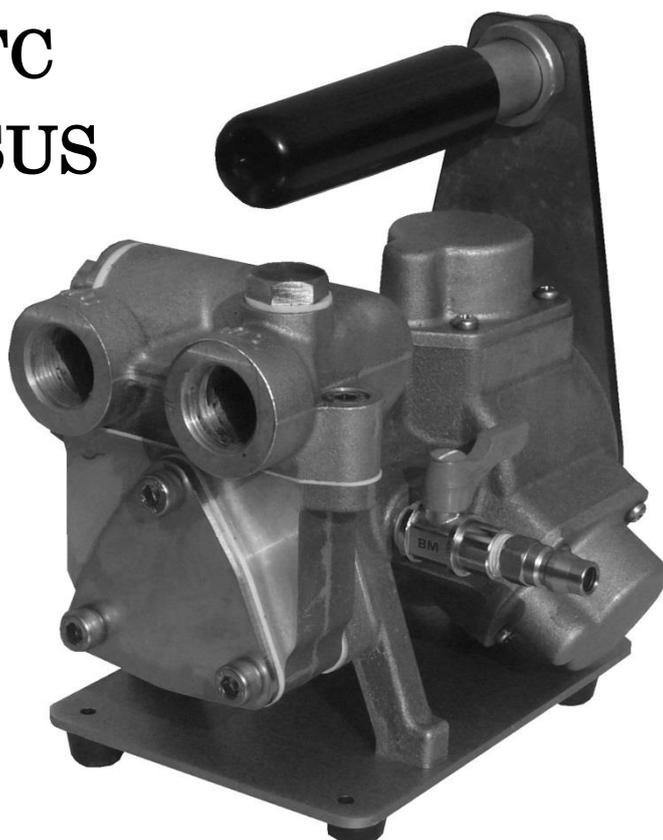


エアモーター式ペーンポンプ

取扱説明書

■ AMH1-25FC

■ AMH1-25SUS



もくじ

1	安全上の注意
1 ~ 3	ご使用になる前に
4	エアモーター注意事項
4	仕様表
5	ご使用方法
6	こんなときには...
6	保守・点検
7	外形寸法
8	保証・アフターサービス

安全上の注意

- ・ この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。ご使用になる前に必ず本書をお読みになり、使用方法を理解してください。(誤った使用法は事故等の原因となります)
- ・ 取扱説明書は大切に保管し、何時でも見られるようにしておいてください。



誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険が切迫して生じる事が想定される内容を示します。



誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。



誤った取り扱いをすると、傷害を負うことや物的損害の発生が想定される内容を示します。

ご使用になる前に



★液の取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。
使用する液体については、液の取扱説明書を十分にお読みの上正しくご使用ください。



★液に被爆したときは適切な対応をしてください。
液に被爆(誤って飲用、皮膚に接触等)した場合は、液の取扱説明書に従って適切な処置を行い、医師の診断を受けてください。



★火気厳禁でご使用ください。
運転前に必ずアース(接地)してください。
静電気による引火の恐れがあります。
タンクが空の状態でも、残留ガス爆発などの恐れがあります。

警告



★安全な場所で使用してください。
幼児・子どもが触れない様、安全な場所で使用してください。
運転中はポンプから離れないでください。



★医師の診断を受けてください。
使用中に体調が悪くなった場合は、すぐに医師の診断を受けてください。



★保護服を着用してください。
液の取扱説明書に従い、保護服を着用してください。



★分解や修理・改造は絶対に行わないでください。
通常時には、修理技術者以外の方は分解や修理・改造を絶対に行わないでください。



★新しい液を使用してください。
液体を替える際は、必ず前の液を完全に拭いて、洗浄してから新しい液を使用してください。
液体が混ざると、化学反応を起こす場合があります。

★使用場所

使用可能液体温度は0～60℃です。

★締切運転は絶対に行わないでください。

締切運転（吐出側で流量を絞る運転）は行わないでください。
故障の原因となります。

注意



★点検・修理をご依頼ください。

作動しない等の異常がある場合は、事故防止の為、直ちに使用を中止してお買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。そのまま使用されますと、事故やけがの原因になる恐れがあります。



★本体に衝撃を与えないでください。

各部が正常に作動しなくなる恐れがあります。また、故障や液漏れの原因になります。



★AMH1 シリーズは屋内専用です。

屋外で使用される場合は、雨風を防ぐカバーや小屋などを設けてください。

★圧縮空気の中の水分を取り除いてください。

水分を嫌う液体を扱う場合、圧縮空気の中の水分をエアフィルタ等で取り除いてください。(別売 P4 参照)

★3馬力以上のコンプレッサーをご使用ください。

★吸入配管にはスラリーや異物を吸い込まないようにストレーナーを設けてください。

★エアホースは、3/8 以上の太いホースをご使用ください。

ホースが細いと圧力が落ちて機能が低下します。

★空運転は避けてください。

★使用後は必ずポンプ内部の液体を抜き出してください。

ポンプ内部に残液があると、ポンプ内部にサビ付き等が起こり、故障や性能不良の原因となります。

★ポンプを設置された業者の方、あるいは販売された方は本書を実際に取り扱う方まで必ず届けてください。

★移設時や、取扱責任者が変わった場合は本書をポンプに添付するか、譲渡してください。

★本書を紛失・損傷した場合には、当社または販売店に発注してください。

エアモーター注意事項

1. 圧縮空気は 0.4~0.6 MPa で使用してください。
ホコリ等や水が含まれないきれいな圧縮空気を使用してください。
2. モーターの回転を正常に保つ為に
エアフィルタ、ルブリケータを必ず使用して下さい。
3. 吸入配管には、スラリーや異物を吸い込まないように
ストレーナーを設けてください。
4. ホースやバルブは流量を確保出来る十分なサイズの物
(3/8 以上) を使用してください。
5. モーターへの注油量は、1 分間に約 1 滴で調節をして下さい。

※ エアフィルタ・ルブリケータを必ず使用してください。
 当社推薦型式（オプション品）
 エアフィルタ：CKD 製エアフィルタ F-1000-8-W
 ルブリケータ：CKD 製ルブリケータ L-1000-8-W

仕様表

型式	AMH1-25FC	AMH1-25SUS
使用液体	ガソリン 灯油 軽油 オイル	水 バイオディーゼル 薬品 溶剤
使用可能粘度(cP)	2,000 以下	
最大吐出量(L/min)	38 (清水)	
吐出揚程(m)	15	
最大吐出圧(MPa)	0.15	
接液部材質(本体)	FC, AL	SUS
接液部材質(パッキン)	PTFE	
駆動方式	ラジアルピストンモーター ベーンポンプ	
接続口径	Rc1	
コンプレッサー馬力	3 馬力以上	
重量(kg)	9.5	11.0

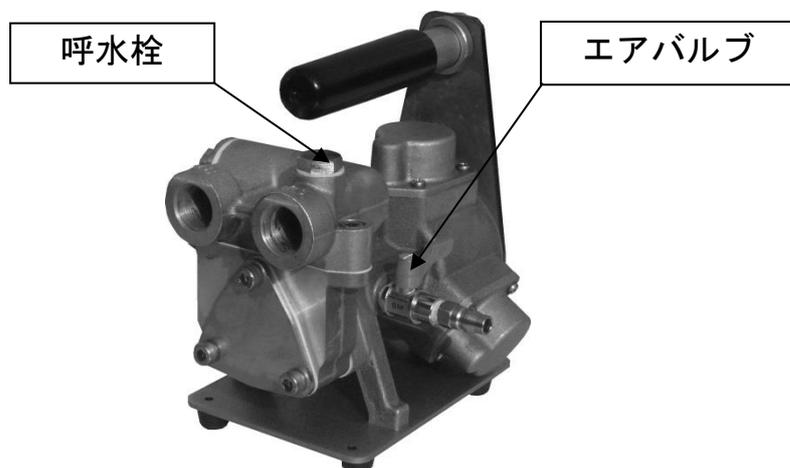
ご使用方法

ご使用の前に

1. ポンプあるいはフランジ、その他配管継手が緩んでいないかどうか再度確認して下さい。また、ポンプ及びモーター各部のボルト・ビス類に緩みがないことを確認してください。
2. 供給エア圧力：0.4～0.6 MPa
3. 対応可能粘度：2,000 cP 以下
4. 保守の為の分解・再組立後も同様に確認してください。
5. 再度、当取扱説明書の1～4ページをご確認ください。

ご使用方法

1. 配管、ホース、バルブ等を接続されている場合は、確実に連結されていること、吸入経路が閉ざされていないことを確認してください。
2. 必ずアース（接地）してください。
3. エアバルブを徐々に開きます。（開度により吐出量を調整してください）
※ドライ状態や長期使用されていない場合に必要に応じてポンプ上部の呼水栓から使用される液体を約 200 cc 入れてください。
4. 振動や騒音が安定しているか確認し問題なければそのままご使用ください。



停止方法

1. エアバルブを閉めます。（液体側の流量を絞らないでください）
2. 呼水栓より残液を抜き出してください。
（ポンプ内部に残液があると、ポンプ内部にサビ付きが起こり故障や性能不良の原因となります）

こんなときには・・・

1. 回転しない・吐出しない

- ポンプへの圧力は0.4～0.6 MPaですか？
- エアバルブは開いていますか？
- エアホースはしっかりと接続されていますか？
- 配管・ホース等の接続部からエアーは漏れていませんか？
- ポンプがドライ状態となり、呼び油が必要になっていませんか？(P5)

2. 吐出量が少ない

- ポンプへの圧力は0.4～0.6 MPaですか？
- エアバルブは全開ですか？
- 液体の粘度は2,000 cP以下ですか？
- 配管・ホース等の接続部からエアーは漏れていませんか？

3. 漏れてくる

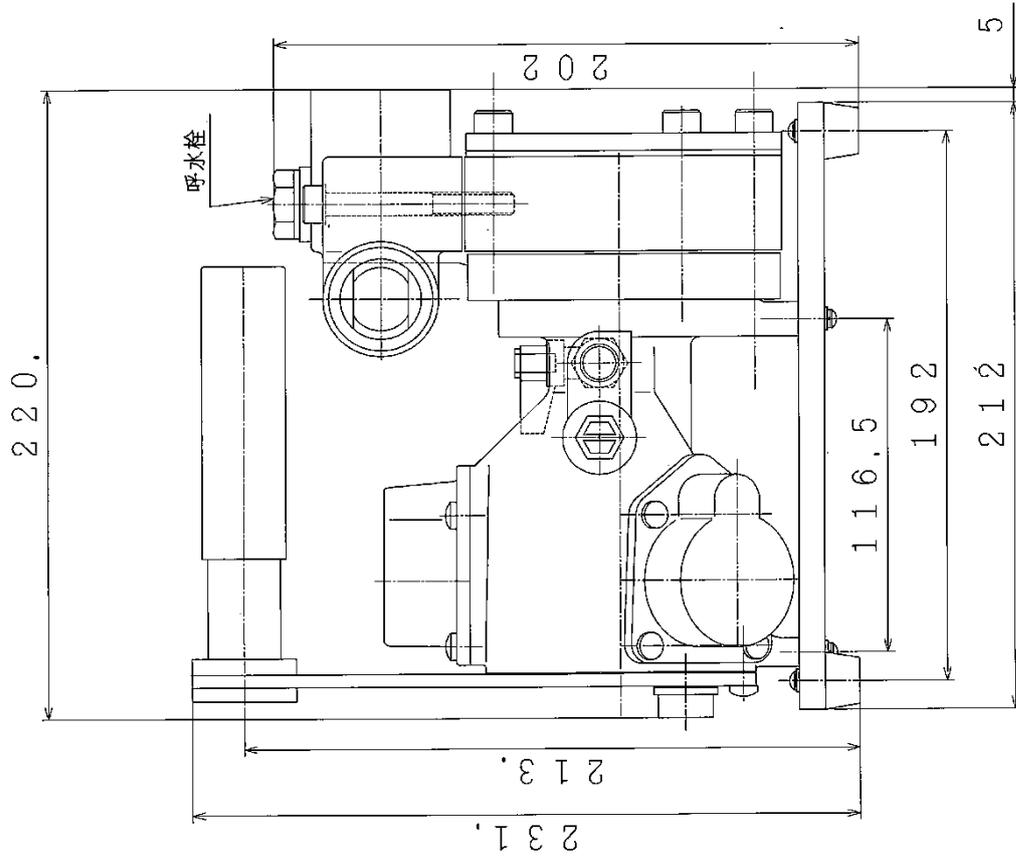
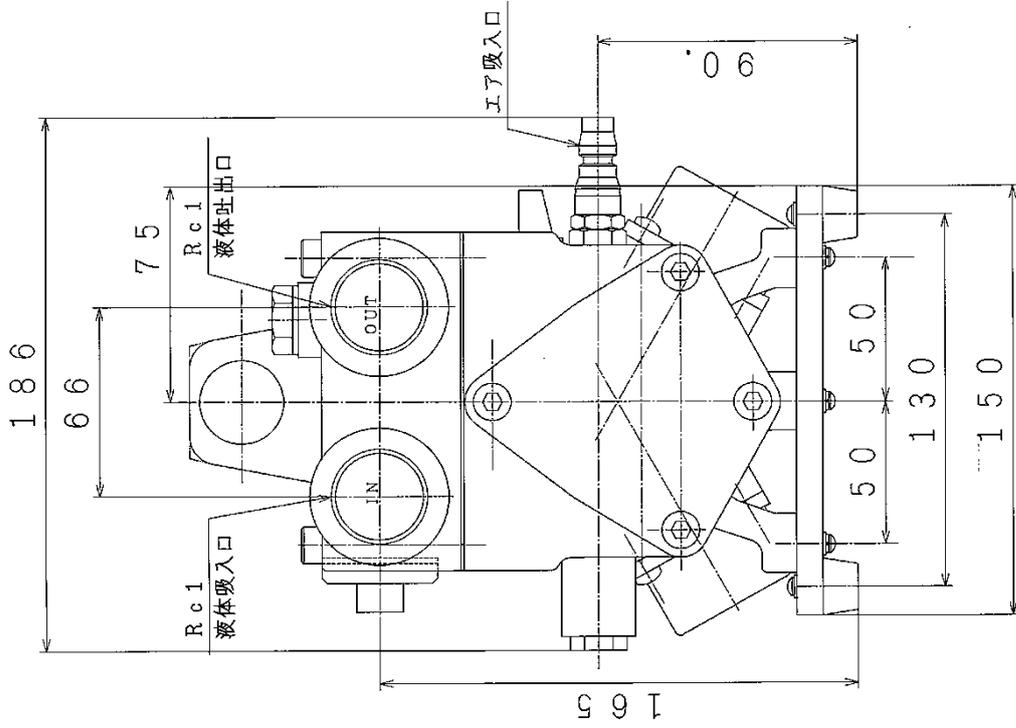
- オイルシールやパッキン等、消耗品の交換(修理受付係まで)は十分ですか？
(P6)

※圧力、吐出量、振動、騒音などが平常と極端に異なっている場合や
その他不具合につきましては運転を中止し、お客様で分解されずに
ご購入店または、【修理受付係】(P11)へお問い合わせをお願い致します。

保守・点検

1. 300時間程度毎にモーターケースフタ(P10, No. 9 部品)を外し、
グリースニップル(P10, No. 55 部品)から高荷重用グリースを補給してくださ
い。また、モーターケース内に溜まった油分もとりに除いて下さい。
2. エアーモーター下部(スペーサー外面底面)にオイルシール漏れ確認用の
穴が空いています。穴から使用液体の漏れが確認できた場合は
オイルシールの交換が必要です。
ご購入店または【修理受付係】(P11)までお問い合わせください。

外形寸法



保証・アフターサービスについて

この度はアクアシステム製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
製品管理には万全を期しておりますが、万一、本製品が故障した場合の保証範囲は、次の通りです。

1. 修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番・製造番号・ご購入日などを確認のうえ、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2. ご購入の日から 12 か月、もしくは使用後 500 時間（いずれか早期に到達した期間）以内であれば無償にて修理・調整を致します。

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合に限ります

※ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。

※また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し交換が必要と判断した部品については有償とさせていただきます。

3. なお、期間外や 5 項の免責範囲に記載の事項については有償扱いとなります。

また、当社純正部品以外を使用した場合のクレーム及び修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。（他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。）

4. いずれの場合でも、サービスセンターへの送料、また返送費はお客様負担となります。

5. 免責範囲（保証期間内でも次に該当する場合は有償となります）

- ① 誤った取扱い（取扱説明書と異なるご使用）により生じた故障。
- ② 弊社以外で修理・分解・改造されたことによる故障。
- ③ 保管上の不備や手入れの不備による故障。
- ④ 購入年月日を証明する書類がない場合（納品書・請求書等）
- ⑤ 使用頻度が著しく多い場合の部品の消耗。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてのご不明な場合は、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》
アクアシステム株式会社
【修理受付係】 TEL：0749-47-5215

AQUA アクアシステム株式会社
SYSTEM CO.,LTD. ☎ 0749(47)5215

FAX 0749(28)1474

〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1190

E-mail aqua@aqsys.co.jp

<http://www.aqsys.co.jp/>